

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第52号	氏名	山崎 安人
学位審査委員	主査 下川 功 副査 石丸 忠之 副査 青柳 潔		
論文審査の結果の要旨 1. 研究目的の評価 本研究は、メタロチオネイン (MT) の発現とヒト膀胱移行上皮癌の悪性度、長期予後との関連性を検討したもので、その目的は十分に妥当である。 2. 研究手法に関する評価 原発性膀胱移行上皮癌と診断された患者の病理標本に免疫染色を行い、独自に確立した評価システムを用いて MT の発現強度を評価した。これらの結果と臨床データとの関連性を統計学的に解析した研究手法は妥当である。 3. 解析・考察の評価 本研究は、従来報告が乏しかった膀胱移行上皮癌患者の長期予後と MT の発現との関連性を明らかにし、従来の組織学的悪性度や臨床病期に加え、MT の発現程度が膀胱癌の進行や再発、生命予後に関する予測精度を高める可能性を示唆した点で、今後の医療と臨床研究に応用が期待される。 以上のように本論文は泌尿器科腫瘍学研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。			